

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 05-233729  
 (43)Date of publication of application : 10.09.1993

(51)Int.Cl.

G06F 15/401

(21)Application number : 04-036399  
 (22)Date of filing : 24.02.1992

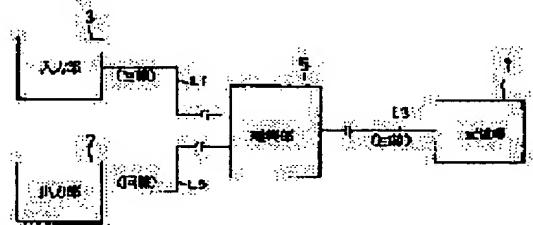
(71)Applicant : NIPPON TELEGR & TELEPH CORP <NTT>  
 (72)Inventor : ARIYAMA HIROTAKA

## (54) SUMMARY SELECTION TYPE INFORMATION PROVIDING DEVICE

### (57)Abstract:

**PURPOSE:** To actively select, designate, and edit only article information in which a reader is interested among the article information to be edited by selecting and designating the specific information through ID information from the summary article.

**CONSTITUTION:** A storage part 1 is constituted of a storage device of a large capacity such as plural hard disks, and an information inputting device such as a picture information reader or the like, and provided with a function which stores the article information as the specific information and the ID information by making them correspond to each other. An inputting part 3 is provided with a function which designates the ID information by using a keyboard, mouse, or touch key. Then, the article information to which the ID information is added is stored in the storage part 1, and the summary article obtained by editing the summary of the article information and the ID information of the article information is preliminarily transmitted. Then, at the time of selecting and designating the ID information of the article information from the inputting part 3, an editing part 5 reads and edits the article information stored in the storage part 1 according the designated ID information, and outputs the edited article from an outputting part 7.



### LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

## (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-233729

(43)公開日 平成5年(1993)9月10日

(51)Int.Cl.<sup>5</sup>  
G 0 6 F 15/401識別記号  
7060-5L

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数1(全5頁)

(21)出願番号 特願平4-36399

(22)出願日 平成4年(1992)2月24日

(71)出願人 000004226

日本電信電話株式会社

東京都千代田区内幸町一丁目1番6号

(72)発明者 有山 裕孝

東京都千代田区内幸町1丁目1番6号 日本電信電話株式会社内

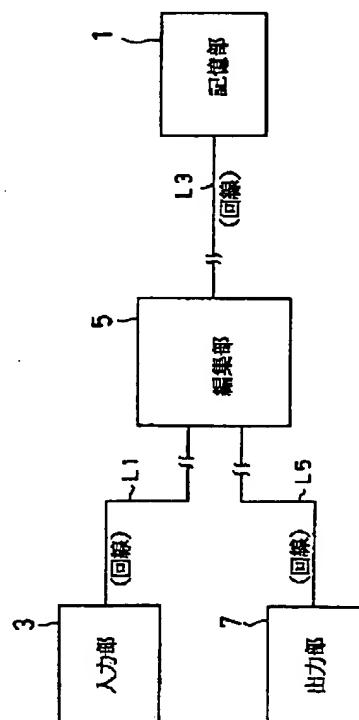
(74)代理人 弁理士 三好 秀和 (外1名)

(54)【発明の名称】要約選択型情報提供装置

## (57)【要約】

【目的】 本発明は、編集対象とする記事情報を、読者が関心のある記事情報のみを能動的に選択、指定して編集することのできる要約選択型情報提供装置を提供することを目的とする。

【構成】 本発明の要約選択型情報提供装置は、特定情報をID情報を対応させて記憶する記憶手段と、前記特定情報を要約して得られる要約情報を当該特定情報に対応するID情報を付与して提供する提供手段と、この提供手段で提供される要約情報からID情報を指定し入力する入力手段と、この入力手段から入力されるID情報に対応する特定情報を記憶手段から読み出し出力する出力手段とを備えて構成される。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 特定情報をID情報を対応させて記憶する記憶手段と、前記特定情報を要約して得られる要約情報を当該特定情報に対応するID情報を付与して提供する提供手段と、この提供手段で提供される要約情報からID情報を指定し入力する入力手段と、この入力手段から入力されるID情報に対応する特定情報を記憶手段から読み出し出力する出力手段とを有することを特徴とする要約選択型情報提供装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、特定記事の要約である要約記事に付与されたID情報を入力することにより所望とする特定記事を出力する要約選択型情報提供装置に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】 従来から各種情報を得るための情報源として新聞が広く利用されている。通常、新聞はほとんどの場合、購読者に対して毎日、朝と夕方に直接配達され、もしくは駅等の売店で購入されることにより、読者に定期的にかつ一方的に各種情報を、いわゆる記事の形で提供してきている。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、通常、新聞は不特定多数の人を読者としていることから、多種多様の記事を掲載するようにしており、人によっては全く関心のない記事がほとんどを占める場合も想定された。またこれら記事は、いわゆる新聞紙に印刷されて提供されていることから、必然的にページ数が多く一覧性の悪いものとなっている。

【0004】 そのため、関心のある記事を検索するためには時間がかかり、さらに多様な観点で記述された記事を読むためには複数社の新聞を読まなければならず、更に時間がかかることになった。また、複数社の新聞を購読することにより、読後の古新聞が大量にたまり処分に苦労するばかりか、紙資源を大量に消費する等の欠点が生じた。

【0005】 本発明は、上記課題に鑑みてなされたもので、編集対象とする記事情報を、読者が関心のある記事情報のみを能動的に選択、指定して編集することのできる要約選択型情報提供装置を提供することを目的とする。

## 【0006】

【課題を解決するための手段】 上記目的を達成するため本発明は、特定情報をID情報を対応させて記憶する記憶手段と、前記特定情報を要約して得られる要約情報を当該特定情報に対応するID情報を付与して提供する提供手段と、この提供手段で提供される要約情報からID情報を指定し入力する入力手段と、この入力手段から入

力されるID情報に対応する特定情報を記憶手段から読み出し出力する出力手段とを有することを要旨とする。

## 【0007】

【作用】 本発明は、記憶手段に特定情報をID情報を対応させて記憶、蓄積しておき、この記憶手段に記憶される特定情報を要約して得られる要約情報を提供手段を介して、当該特定情報に対応するID情報を付与して例えば読者に提供する。読者は、この提供手段で提供される要約情報からID情報を入力手段を用いて指定し入力する。この入力手段からの入力により、当該ID情報に対応する特定情報が記憶手段から読み出され任意の形態で当該読者に提供される。

## 【0008】

【実施例】 図1は本発明に係る一実施例の要約選択型情報提供装置の概略の構成を示すブロック図、図2は図1に示す実施例の構成及び動作手順を具体的に説明するための図、図3は図2に示す具体例の処理手順を示すフローチャートである。

【0009】 まず、図1を参照して本実施例の要約選択型情報提供装置の概略の構成を説明する。尚、本実施例においては新聞記事の編集を例にして説明する。記憶部1は、複数のハードディスク等の大容量の記憶装置と画像情報読み取り装置等の情報の入力装置等からなり、特定情報としての記事情報とID情報を対応付けて記憶、蓄積しておく機能を有する。このとき、ID情報は通常、いわゆるID番号が使用される。

【0010】 また、入力部3は、キーボード、マウス或いはタッチキーを使用して、ID情報を指定する機能を有するものである。また、編集部5はCPU、ROM、RAM及び画像処理部等で構成されており、前記入力部3を介して入力され指定されたID情報に従って記憶部1に蓄積されている記事情報を適宜、読み出して所定の形式にしたがって編集する機能を有するものである。出力部7は各種プリンタ、表示装置及び通信装置等で構成されており、前記編集部5で編集した記事を出力する機能を有するものである。さらに回線L<sub>1</sub>、L<sub>3</sub>、L<sub>5</sub>は、それぞれ、入力部3と編集部5、編集部5と記憶部1、出力部7と編集部5とを接続する機能を有するものである。

【0011】 これにより、記憶部1にID情報を付与した記事情報を蓄積しておき、記事情報の要約と該記事情報のID情報を編集した要約記事をあらかじめ配達しておき、入力部3より記事情報のID情報を選択して指定すると、編集部5は指定された前記ID情報に従って、前記記憶部1に蓄積されている記事情報を読み出して編集し、出力部7からこの編集記事を出力する。

【0012】 要約記事の編集方法としては、記憶部1に蓄積されている記事情報の見出し部分のみを使用して編集する、記憶部1に記事情報と対応付けてあらかじめ要約文を作成して蓄積しておく、記憶部1に蓄積されてい

る記事情報から要約文を自動生成して編集する、等のいずれの方法でも良い。

【0013】次に、図2及び図3を参照して、本実施例の構成及び動作手順を具体的に説明する。まず、ステップS1において、適宜供給される記事情報から要約文等からなる要約情報を作成したのちに、記憶部1にID情報、要約情報を付与した記事情報を記憶、蓄積しておく。次に、ステップS3では、前記ステップS1で作成した要約情報とID情報とからなる要約記事9を作成する。

【0014】続いて、ステップS5において、ステップS3で作成された要約記事9を任意の供給手段を介して読者に配達する。当該読者は、この配達された要約記事9を読んで、若しくは見出し或いは画像情報を眺めて所望とする記事情報を選択し、当該要約記事9のID情報を入力部3から指定し、編集部5に入力する(ステップS7)。

【0015】編集部5はこの入力されたID情報から、ステップS9において、指定されたID情報の記事情報を記憶部1から順次、読みだし、所定の形式に従って編集し、出力部7を介して出力する(ステップS11)。この出力された記事情報は紙にプリントアウトされ、或いはLCD、CCD等の表示画面に表示されることで、読者に提供される。

【0016】尚、記憶部1は、特定の1社の記事情報を蓄積しておいても、複数社の記事情報を蓄積しておいても良く、また、各社の記事情報が蓄積された複数の記憶部を利用しても良い。

【0017】入力部3からのID情報の指定方法としては、IDコードをキーボードから入力する、ID情報をバーコード化しておいてバーコードリーダで入力する、等のいずれの方法でも良い。

【0018】また、さらにこの入力部3の形態として、例えばブック若しくは手帳タイプの入力端末に要約記事を表示し得るLCD等による表示画面とこの表示画面に表示された要約記事をカーソル若しくは画面の移動によって指定するためのキー及び必要に応じてテンキーとを備え、カーソル若しくは画面を移動し所望とする記事を特定することで、自動的にID情報が選択、指定されていき、これらID情報に対応する記事情報の編集記事を入手できるようにして良い。

【0019】要約記事、及び出力部7での編集記事の出力方法は、CRT表示、FAX出力、プリンタ印刷、磁気テープ・フロッピディスク等の記憶媒体への出力等のいずれの方法でも良く、また、端末への直接的出力、通信回線を介した遠隔地への出力、印刷物の入手による配達等のいずれの方法でも良い。

【0020】回線L<sub>1</sub>、L<sub>3</sub>、L<sub>5</sub>は、それぞれ、専用

インターフェースによる接続でも、汎用インターフェースによる接続でも、同一構内での接続でも、通信回線を介した遠隔接続でも良く、また、公衆回線で接続しても専用回線で接続しても良い。

【0021】以上説明したように、記憶部にID情報を付与した記事情報を蓄積しておき、記事情報の要約と該記事情報のID情報をとを編集した要約記事をあらかじめ配達しておき、入力部より記事情報のID情報を選択して指定すると、編集部は指定された前記ID情報に従つて、前記記憶部に蓄積されている記事情報を読み出して編集するようになっているので、以下のような効果が得られる。

【0022】まず、第1に要約記事を基に関心のある記事を選択できるため、一覧性が良く、見たい記事を検索するのに時間がかかるない。次に、複数社の記事を基に編集した要約記事からも選択できるため、多様な観点で記述された記事を、容易に、時間をかけずに読むことができる。また、古新聞がたまらず、処分に苦労することなく、そのため紙資源を消費せず、省資源に寄与できる。

【0023】尚、上記の実施例では新聞記事の編集に適用した場合を例にとって説明したが、本発明はこれに限定されること無く、例えば週刊誌、雑誌、各種書物等の記事の編集等の適宜の要約選択型情報提供装置に適用することができる。

#### 【0024】

【発明の効果】本発明は、要約記事からID情報を介して特定情報を選択指定することができる、例えば編集対象とする記事情報を要約記事から読者が関心のある記事情報のみを能動的に選択、指定してすることができる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る一実施例である要約選択型情報提供装置の概略の構成を示すブロック図である。

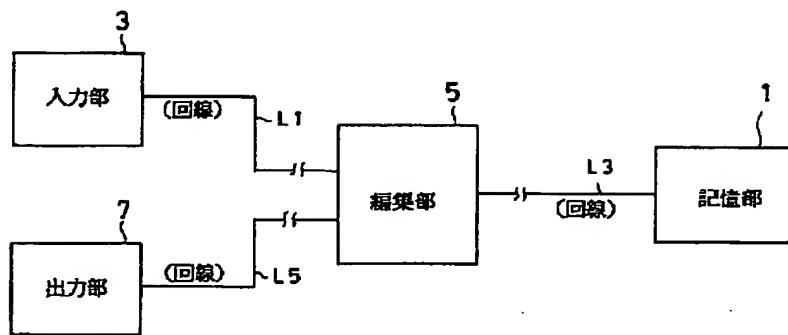
【図2】図1に示す実施例の構成及び動作手順を具体的に説明するための図である。

【図3】図2に示す具体例の処理手順を示すフローチャートである。

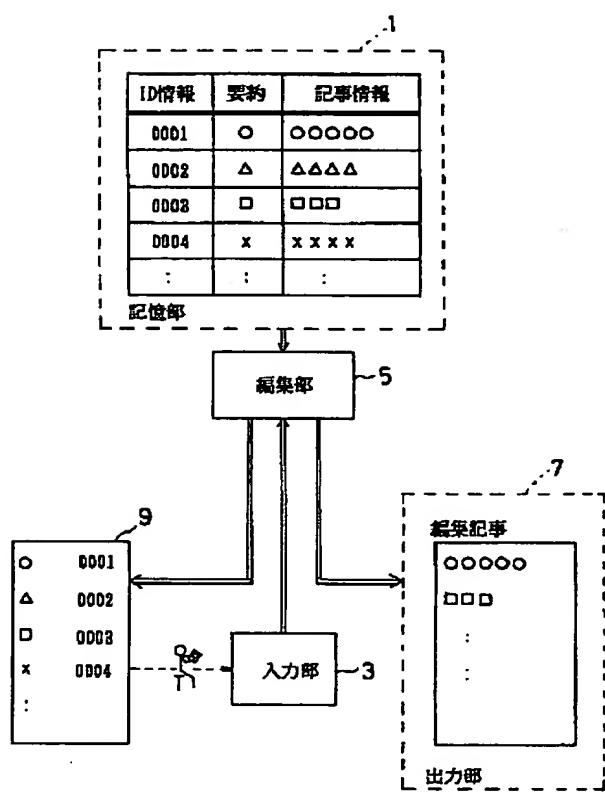
#### 【符号の説明】

- |                |      |
|----------------|------|
| 1              | 記憶部  |
| 3              | 入力部  |
| 5              | 編集部  |
| 7              | 出力部  |
| 9              | 要約記事 |
| L <sub>1</sub> | 回線   |
| L <sub>3</sub> | 回線   |
| L <sub>5</sub> | 回線   |

【図1】



【図2】



【図3】

